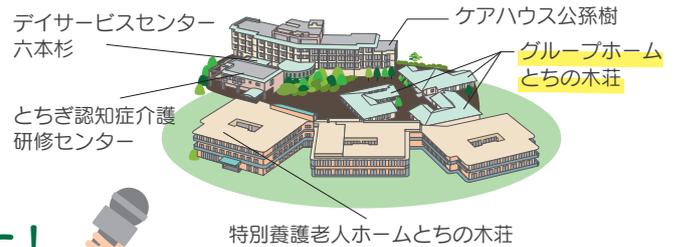


済生会高齢者ケアセンターは、高齢者福祉を支える複数の事業所の総称です。今回はその中の「グループホーム とちの木荘」をご紹介します。



管理者 佐野 恵子 さんに聞きました！



Q. グループホームとは何ですか？

A. グループホームとは、認知症高齢者の方が少人数の家庭的な環境の中で、入居者さんとスタッフが協力して食事・洗濯などの家事を行いながら生活する場所です。宇都宮市にお住まいで、かかりつけ医から認知症と診断された要支援2～要介護5の判定を受けた方が入居できます。



お皿ふき

Q. とちの木荘の特徴を教えてください。

A. とちの木荘は、「なのはな」「ひまわり」「こすもす」の3つの建物で、各棟9人で暮らしています。入居者さんができる限り自立した生活を送ることができるよう、1人ひとりの身体状況や持っている力に応じて家事やお手伝いを行っていただき、必要に応じてスタッフが見守りや支援を行っています。



洗濯物たたみ

ご自由にお過ごしいただける雰囲気の中で、季節に合わせたイベントやスタッフ考案のレクリエーションも多数企画しており、入居者さんに大好評です！その他、健康面でのサポートとして、看護師による体調管理も行っています。万が一、とちの木荘での生活が難しくなった場合は、高齢者ケアセンターの他施設への住み替えも可能です。



夏祭り

Q. スタッフの皆さんが心掛けていることは何ですか？

A. 寄り添う気持ちを大切に、日々の生活や家事を通して入居者さんが「できる」といった自信を持ち、生活に広がりを感じてもらえる関わりができるよう心掛けています。



運動会

Q. 気になります！見学したいです！

A. まずは下記電話番号にお気軽にお問い合わせください。生活の様子・身体の様子について確認しながら、ご本人に適した支援を一緒に考えていきましょう。



とちの木荘のスタッフの皆さん



アクセス

住所
〒321-2116
栃木県宇都宮市徳次郎町2632-1

電話
028-666-3377

HP
https://tochisaikou.com/group_home

